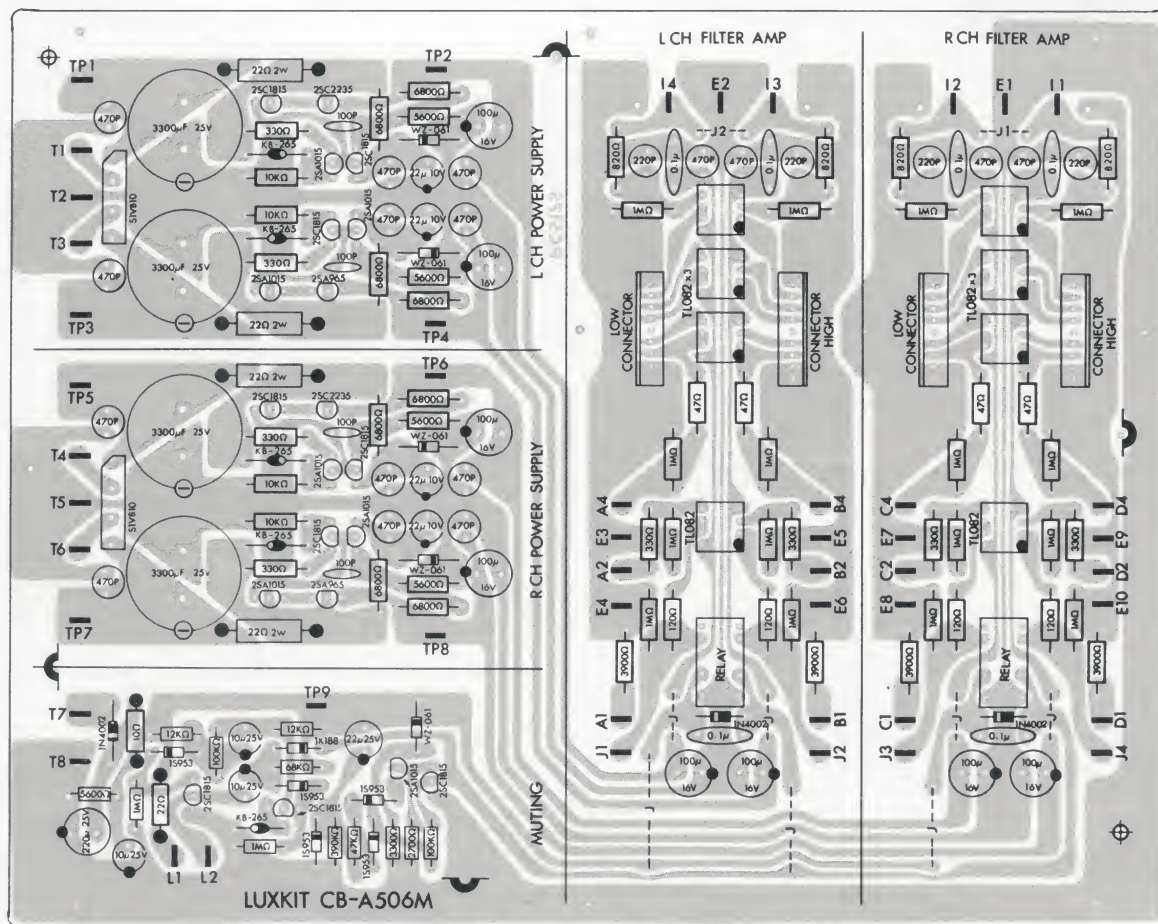
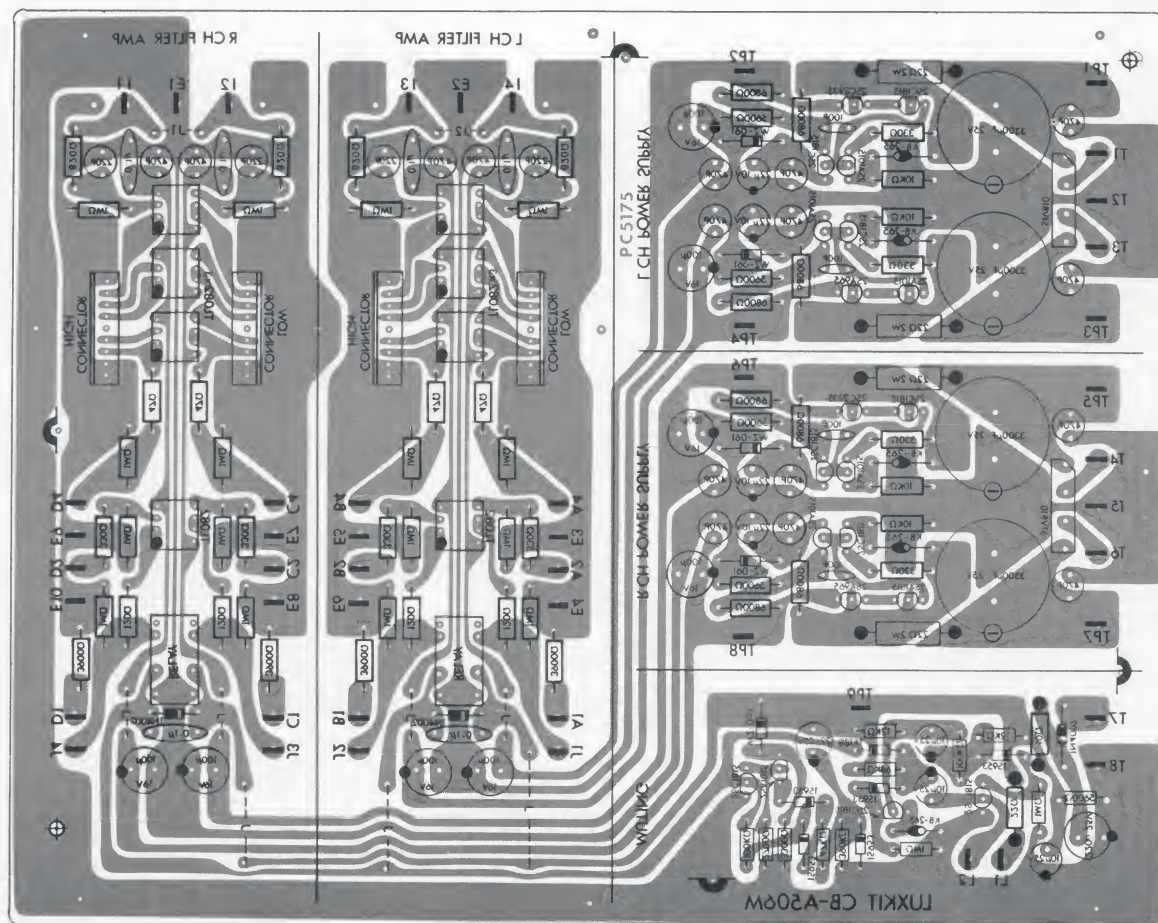


(表)



(裏)



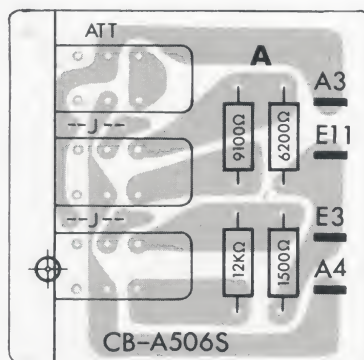


# プリント基板パターン図

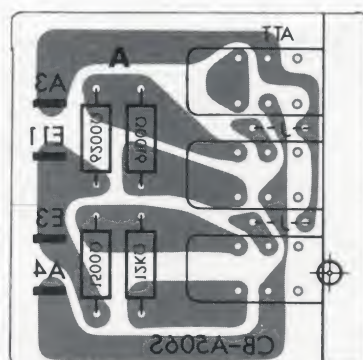
各図で、(表)とあるのはプリント基板を部材取付面側から、(裏)とあるのはパターン面側から、それぞれ透視して見た図で、プリント基板上の各部材とパターンとの関係を示したものです。プリント基板のチェックを行なう際の参考にしてください。

CB-A506S

(表)

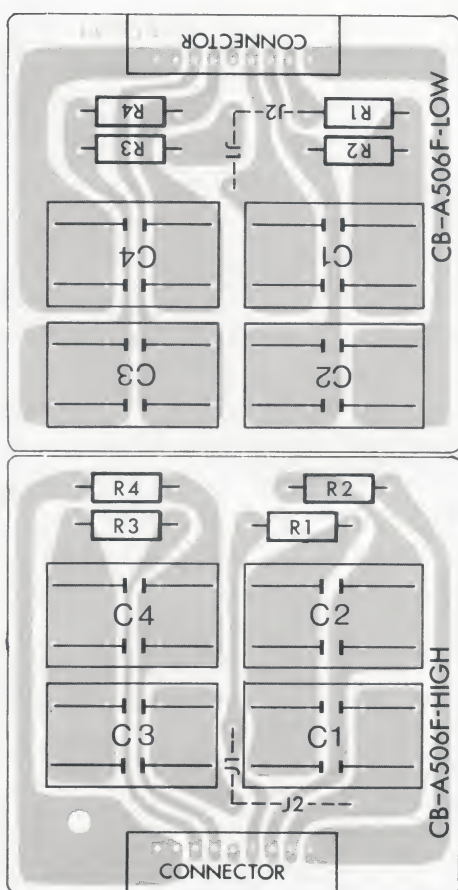


(裏)

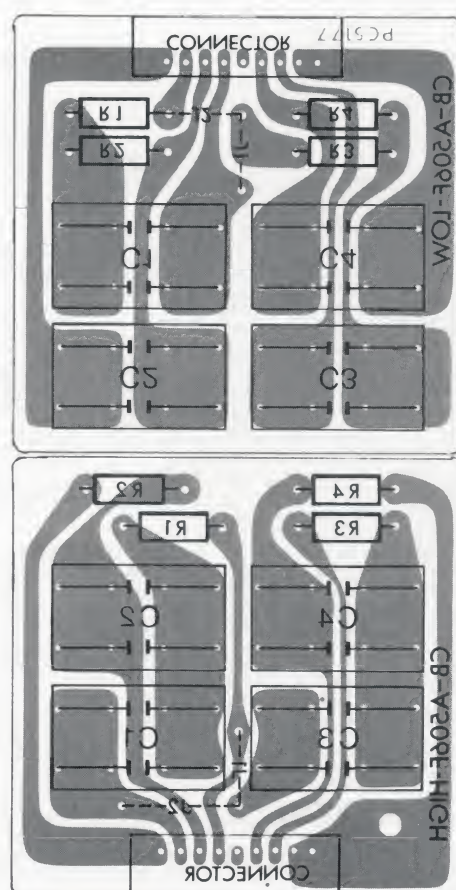


CB-A506F

(表)



(裏)



## 各部の名称と用途

### ① パワースイッチとパイロットランプ

このスイッチを押し込むとランプが点灯し、約5秒後にミュート回路が解除されると、本機が動作状態になります。この状態から、さらにもう一度スイッチを押し込むと電源が切れます。

### ② L-CHのLOW・FREQレベルボリューム

LEFTチャンネルの低域の音量を調整するものです。本機では、きめ細かい音量調整ができるように、変化範囲を11dBとしています。左に絞りきった状態から、右にまわしてゆけば、音量が増してゆきます。高域との音響出力がバランスするように調整してください。

### ③ L-CHのLOW・FREQアッテネータースイッチ

LEFTチャンネルの低域の音量を10dBステップで減衰させるスイッチです。②のレベルボリュームと連動で、0dB位置では、0から-11dBまで、-10dB位置では、-10dBから-21dBまで、-20dB位置では、-20dBから-31dBまで、音量を調整できます。

### ④ L-CHのHIGH・FREQアッテネータースイッチ

LEFTチャンネルの高域の音量を10dBステップで減衰させるスイッチです。⑤のレベルボリュームと連動で、0dB位置では、0から-11dBまで、-10dB位置では、-10dBから-21dBまで、-20dB位置では、-20dBから-31dBまで、音量を調整できます。

### ⑤ L-CHのHIGH・FREQレベルボリューム

LEFTチャンネルの高域の音量を調整するものです。本機では、きめ細かい音量調整ができるように、変化範囲を11dBとしています。左に絞りきった状態から、右にまわしてゆけば、音量が増してゆきます。低域との音響出力がバランスするように調整してください。

### ⑥ R-CHのLOW・FREQレベルボリューム

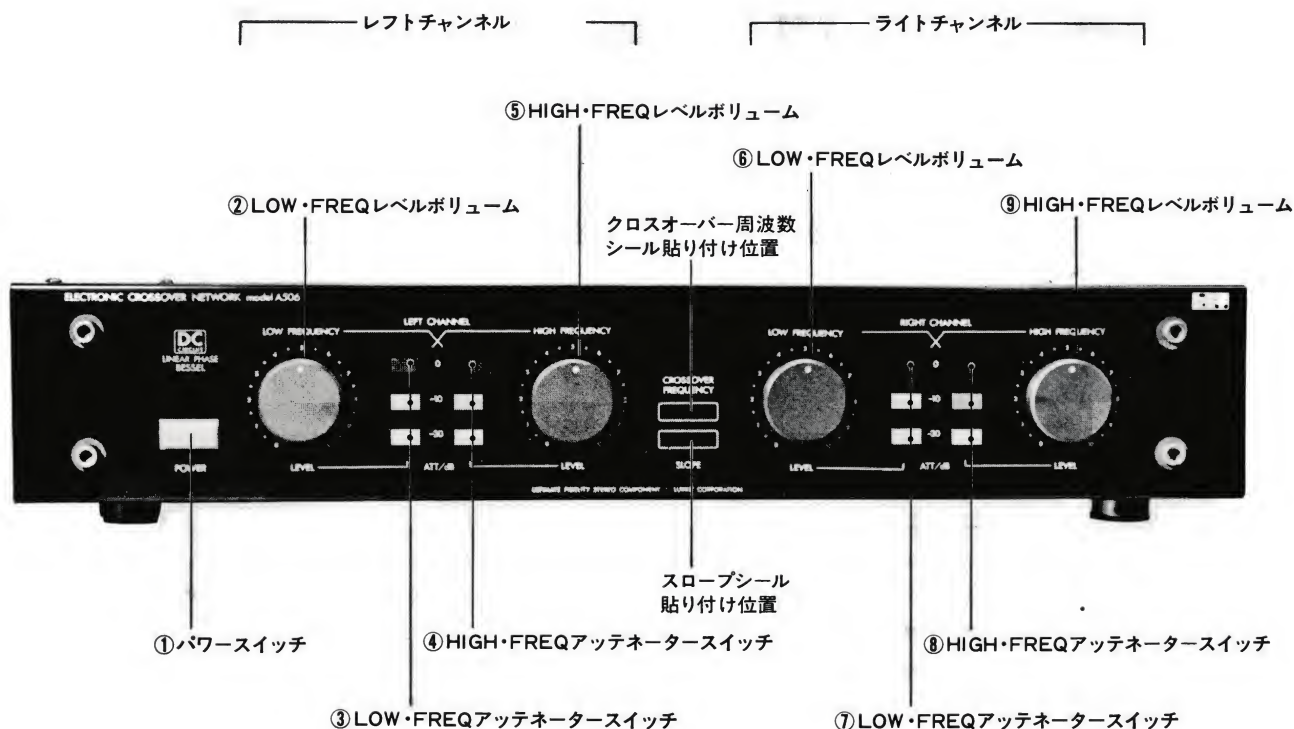
RIGHTチャンネルの低域の音量を調整するものです。本機では、きめ細かい音量調整ができるように、変化範囲を11dBとしています。左に絞りきった状態から、右にまわしてゆけば、音量が増してゆきます。高域との音響出力がバランスするように調整してください。

### ⑦ R-CHのLOW・FREQアッテネータースイッチ

RIGHTチャンネルの低域の音量を10dBステップで減衰させるスイッチです。⑥のレベルボリュームと連動で、0dB位置では、0から-11dBまで、-10dB位置では、-10dBから-21dBまで、-20dB位置では、-20dBから-31dBまで、音量を調整できます。

### ⑧ R-CHのHIGH・FREQアッテネータースイッチ

RIGHTチャンネルの高域の音量を10dBステップで減衰させるスイッチです。⑨のレベルボリュームと連動で、0dB位置では、0から-11dBまで、-10dB位置では、-10dBから-21dBまで、-20dB位置では、-20dBから-31dBまで、音量を調整できます。





### ⑨ R-CHのHIGH・FREQレベルボリューム

RIGHTチャンネルの高域の音量を調整するものです。本機では、きめ細かい音量調整ができるように、変化範囲を11dBとしています。左に絞りきった状態から、右〇にまわしてゆけば、音量が増してゆきます。低域との音響出力がバランスをとって調整してください。

### ⑩ GND 端子

### ⑪ 入力端子 (HIGH)

プリアンプの出力端子より、この入力端子に接続します。3CH以上の高域専用配線を行った場合は、高域専用の入力端子となります。

### ⑫ 入力端子 (LOW)

配線配造のしていないものと、3D用に配線した場合には⑪の端子と並列に接続されていますので、本機を2台以上使用する

この端子よりもう一台の入力端子に接続します。

エイの高域専用配線した場合は、低域専用の入力端子と接続します。

### ⑬ HIGH出力端子

この端子と高域用パワースイッチを接続

### ⑭ LOW出力端子

この端子と低域用パワースイッチを接続。3D用に配線した場合は、L・Rともこの出力と接続するので、いずれかに接続します。

### ⑮⑯ ACアウトレット

パワーアンプなどの電源を供給するためのACコンセントです。

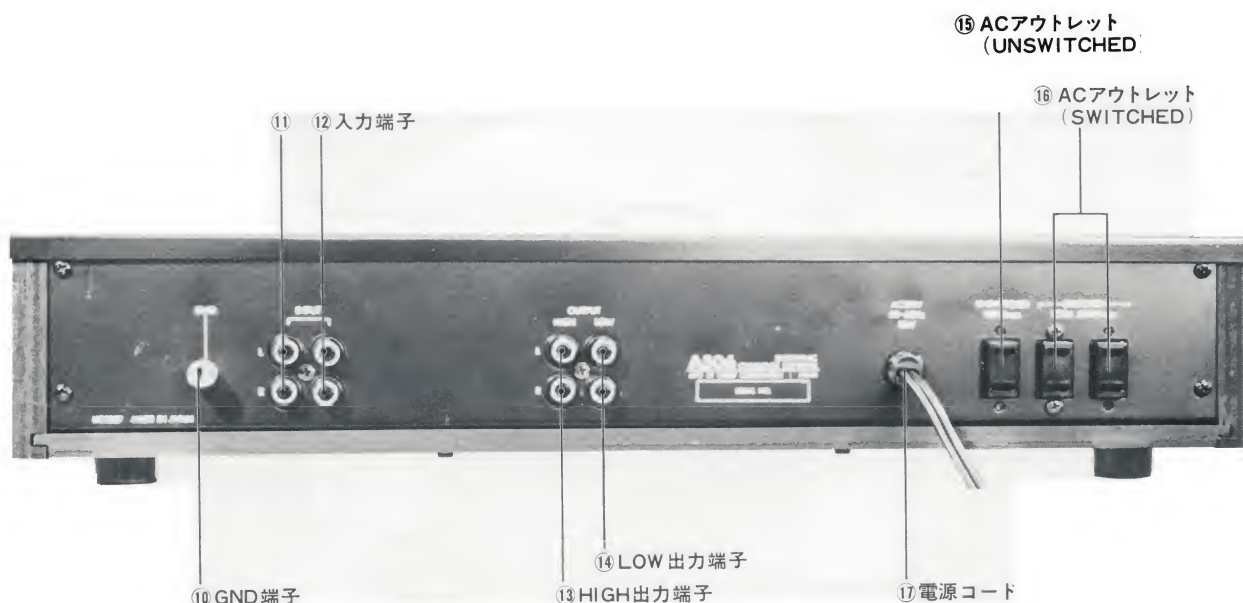
⑮のACアウトレットは、パワースイッチ①と無関係に電源が供給されています。⑯のACアウトレットは、パワースイッチ①と連動していますので、パワースイッチ①のON-OFFでこのACアウトレットに接続した機器の電源も同時にON-OFFできます。

なお、最大取扱容量は、⑮のACアウトレットが150W、⑯のACアウトレットが2個合計で500Wです。

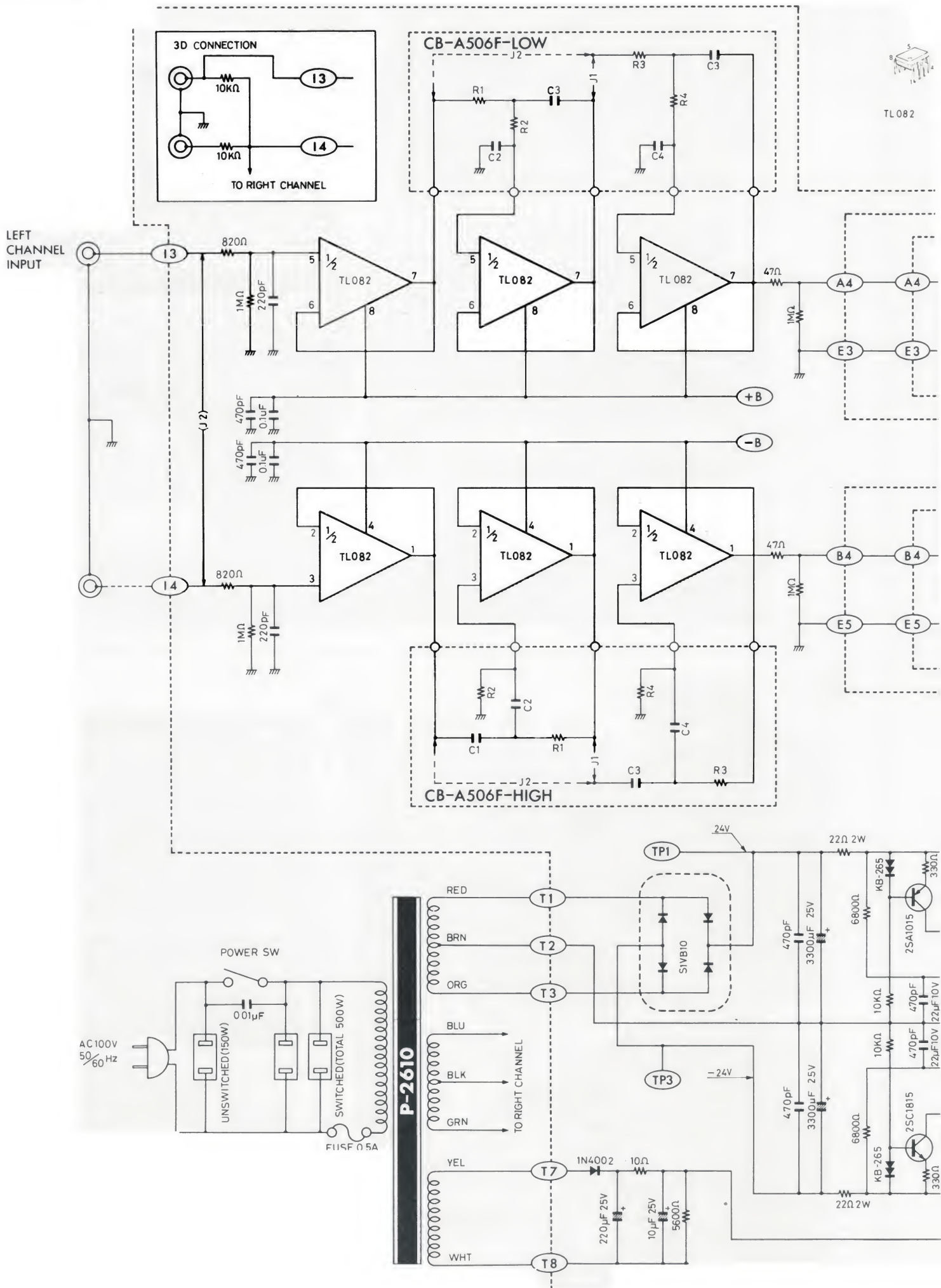
### ⑰ 電源コード

この電源コードの先に付いているACプラグを、リスニングルームなどにある家庭用AC100Vのコンセントに差し込みます。

〈注〉 家庭に供給されている商用電源(AC 100V)は、交流ですが極性があります。この極性はアンプの音質に影響を与えるため、本機や他のオーディオ機器も含め、電源コードのACプラグは、音質の良好な向きに差し込みます。



## 回路図



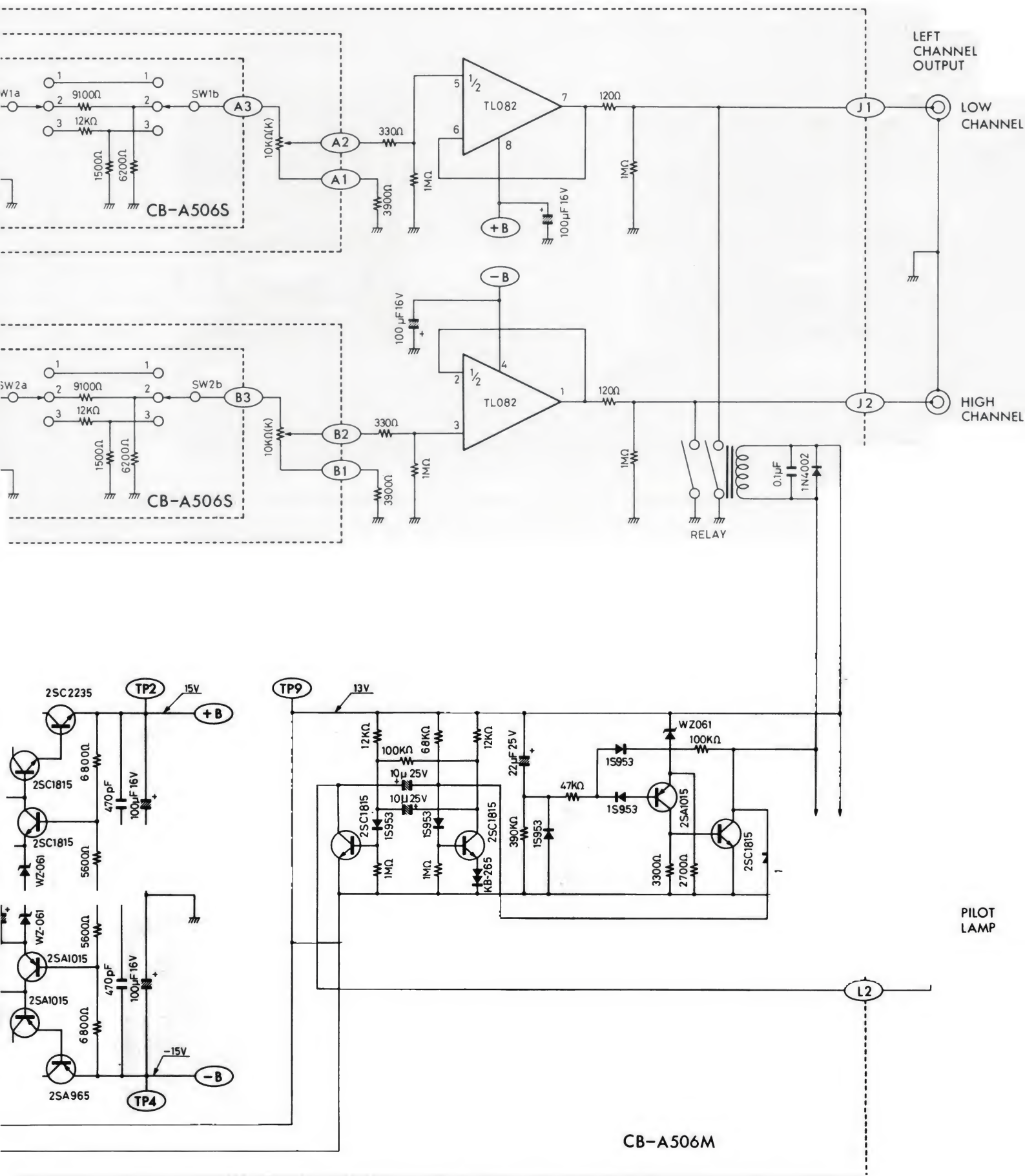
2SA1015  
2SC1815

S1VB10

1N4002

1S953  
WZ061  
1K188

KB-265



**LUXKIT A506**